

平成24年度佐久市文化財保護審議会 会議録

日 時 平成24年6月26日(火)
午前10時～午前11時38分
場 所 野沢会館203会議室

委員出欠状況 出席9名 欠席1名

傍聴者 0人

1 開会

2 あいさつ 教育長 会長

4 会議事項 (事務局説明、質疑、意見等要約)

協議事項

- (1) 岩村田若宮神社祇園社神輿の文化財指定について
教育長から文化財保護審議会会長に諮問

事務局から指定物件について経過説明

(質疑・意見)

委員 現在もお祭りで使用している神輿であるので、せつかく修理して文化財に指定しても神輿破損の心配があるが。

事務局 今回の神輿の文化財指定方法として、修理した当初部材も「附(ついたり)」として指定し大切に保管を行う。

他の地域における、現在使用している神輿の指定事例として、新潟県小千谷市の魚沼神社神輿や愛知県西尾市の祇園天王まつりの神輿など、全国には10ほどの事例が見られる。

大切なことは、文化財として大事に使用してもらい、また、暴れ神輿であるので、使用するうえで当然破損等も考えられるが、修繕した部材についても併せて大事に保存していくことが重要と考えている。

地元においても今後の保存方法についてしっかりとの方針が見られることから今回判断させていただいた。

委員 神輿を使用して壊れてしまったら、文化財を傷めてしまったという問題は発生するのか。

事務局 当然大事に使用していかなければならないが、形あるものなので壊れてしまう場合ももちろん考えられる。
地元では部材の交換・修理をしながら継続して使用していくという方針である。

委員 伝統的な担ぎ方を変えてまで、大事にしなければならなくなるのか。

事務局 岩村田の祇園祭も伝統のあるものなので、神輿を指定することにより伝統を変化させることはないと考える。
祇園祭においては神輿を担ぎながら、文化財を保護・保存していくことに地元としても携わっていくとの話をいただいている。

委員 仏像などの文化財の保存には、耐火蔵に保管するようなこともあるが、この神輿の御蔵は耐火性となっているのか。

事務局 耐火性がある蔵かどうかは確認していない。
ただ、昔から保存している蔵であり、神輿の状態を保てる土蔵造りと確認している。

委員 神輿を担いで、壊れる危険性があるということは気になるが、指定文化財をお祭りで使用できるということは、非常に素晴らしいことだと思う。

事務局 現在、文化財保護法の中でも、文化財保存の重要性はもちろんであるが、文化財の活用を図っていくことも方針として示されている。
文化財は保護かつ活用という両面を行っていくことが理想であろうと考えている。
蔵に入っている期間も長いので、保存状態についても確保するようにしたい。

委員 岩村田の祇園祭は県下でも最も古く、にぎやかな祇園祭の一つと言われている。昔から暴れ神輿で有名である。
以前、神輿は4基あったが、現在はこの神輿1基のみである。
伝統的なお祭りを盛り上げる、また、文化財を活用する面からも、文化財の指定は妥当ではないか。

委員 今回は神輿の指定についてであるが、今の話を聞いていると、ゆくゆくは祇園祭を無形民俗文化財として考えていてもいいように思う。
修理の時は、その都度教育委員会への連絡・調整は必要となるのか。

事務局 文化財に指定されると、修繕等の場合教育委員会への申請は必要となる。

岩村田若宮神社祇園社神輿の文化財指定について、委員の皆さんの意見を確認

(全員了承・異議なし)

有形文化財として指定することは至当と認めるとの意見の一致をみる。

佐久市文化財保護審議会会長から教育長に、「文化財保護審議会において佐久市有形文化財に指定することは至当であると意見の一致をみた」との答申をいただく。

(2) 佐久市文化財指定の基準(案)について

事務局から説明

案の内容については、次回会議までに確認し、検討をお願いする。

(質疑・意見等)

委員 追加で指定された物件の公表はどのように行うのか。

事務局 「佐久市の文化財」発刊以降、追加された物件の公表については、昨年度の臼田トンネル産古型マンモス化石がある。「広報佐久」、佐久市のホームページや各種文化財紹介のホームページ、新聞などマスコミによる広報などを行っている。

今回のような、所有者のいる場合は、これらに合わせて、所有者からも積極的に情報の発信、文化財の公開に努めていただくことを考えている。

報告事項

- (1) 旧中込学校について
 - ・旧中込学校の修繕について
 - ・9月30日の開校日記念事業について
- (2) 国史跡龍岡城跡保存管理計画の策定について
- (3) 八幡神社について
- (4) 前山城跡の歩道の整備について
- (5) 「嫗の石像」の標柱修繕について
- (6) 倉沢薬師堂の修繕要望について

事務局から報告事項を報告

(質疑・意見等)

委員 龍岡城跡について、田口小学校の移転について、具体的な話はあるのか。史跡内では制約があり、学校運営にも支障があるのではないのか。

教育長 議会でも一般質問があった。具体的な計画はないが、児童数の減少や小学校の老朽化などの問題があり、統廃合を視野に入れて今後検討していきたいと、答弁させていただいた。

田口小学校については、昭和47年の現在の小学校改修の時に、文化庁から「これが最後」と言われた経過がある。いずれ、このままという訳にはいかなくなるであろう。佐久市全体の状況を考えると、まだ他の小中学校の新築・改修計画があるので、10年位は先の話である。現在、学校修繕を行なうことも難しい状況がある。区長会やPTAの方でも、徐々に話し合いが進められているようだ。

委員 前山城跡の歩道整備のように、所有者からの指定文化財の修繕について要望があれば補助が出るのか。また、修繕の予算額はどのくらいあるのか。

事務局 前山城跡の歩道の整備については、保存団体から文化財課に修繕に

ついて相談をいただいた。史跡を保護する観点から、文化財課で修繕工法についての指導を行い、保存会と一緒に整備を行った経過がある。

市内指定文化財の修繕予算は50万円ほどである。その中で、要望に基づき現地確認を行い、修繕の優先順位を付けて行っている。

また、地元保存会に対しては、草刈り等の文化財の維持管理について委託料や補助金としてお願いをし、文化財課と連携をとって行っている。

文化財修繕の補助金については、佐久市文化財補助金交付要綱に基づいて行っている。市指定文化財は、基本的には事業費の1/2以内の補助率となっている。

文化財修繕の要望があったら、修繕工法の指導や予算措置もあるので、早めに文化財課に相談をいただくようお願いしたい。

委員 修繕については、文化財として指定されているものであると捉えてよいか。

事務局 そのとおり。
文化財に指定となることにより、修繕時に補助金は出るようになるが、制約も出てくるとお考えいただきたい。

委員 八幡神社の現地調査・指導に参加した。
本殿の大工は小泉吉衛門、彫刻は群馬のはなわ地方の彫刻師、また、拝殿の彫刻は立川流の彫刻と分かり、とても興味深いものであった。彫刻の色落ちや破損が見られるので、これから大切に保存していかなければならない。古文書等の解読を行い、歴史的にも解明していきたいと考えている。

委員 江戸時代の中期から活躍した小林源蔵という宮大工の一族は立川流だが、そこの関連はなかったか。

委員 小林大工との関係は解らなかった。

委員 あれだけ小さな場所に様々な建物がそろっているところは珍しいと言われた。

委員 佐久市の文化財には「拝殿」部分の写真が掲載されているが、拝殿も指定となっているのか。

事務局 本殿は後ろにある建造物で、ご指摘のとおり写真の部分は拝殿部分であり、指定とはなっていない。佐久市の文化財は、位置図が違っていたり、記述が違っている箇所もある。何かの機会に修正していきたい。

委員 八幡神社の中には、まだ別に諏訪社もある。彫刻も大変すばらしいもの。こちらも指定に向けての動きがある。

委員 八幡神社は神社の合祀の数も多いので、一つ一つ経過がわかるように整理をして考えたほうが良い。

事務局 現在、地元の文化財保護審議会委員により、古文書の整理、地元への周知について積極的に取り組んでいただいている。
文化財課でも歴史講座の開催などを通じて、地元への周知に努めていきたい。

その他

(1)桑山の五輪塔群について

委員 前回、桑山の五輪塔の文化財指定について議題に上げさせていただいた。昨日、所有者立会いのもと、五輪塔の調査を行った。
先の議題である「佐久市文化財指定の基準について」を参考に、再度要件を満たしていけるかどうか検討し、資料をそろえてみるので改めてご検討をお願いしたい。

事務局 市で行う文化財パトロールの際に、文化財候補物件として委員の皆さんに確認いただくことも考えている。

委員 前回の写真を見ると、鎌倉時代かなと思われるような古いものもあるように思う。ただし、個人的なお墓もある。
写真だけではわからないので、専門家に見てもらうことも検討したほうが良いのではないかと。

(2)文化財パトロールについて

事務局 10月上旬に佐久市指定文化財及び文化財指定候補物件について、文化財の状況を確認していただくよう文化財パトロールを計画している。日程、場所等、詳細については事務局で選定し、後日通知するので、ご協力をお願いしたい。

委員からのパトロール場所の要望として

桑山の五輪塔群、大沢の諏訪社、八幡神社の諏訪社、時宗寺の板碑、比田井天来に関係した石碑、安養寺のケヤキ、成田山のクヌギの大木、市指定天然記念物、及び上小田切区のキレハエビラシダの確認についての意見が出される。

上記、要望箇所もパトロール箇所に加えながら再検討する。

閉 会

午前11時38分終了